

平成27年9月13日執行 角田市議会議員一般選挙候補者選挙公報 角田市選挙管理委員会



おじま ただし
小島 正

★未来に輝かしい光★
責任の持てる市政を

みなさまの力強いご支援を受け議員を続けさせて
頂いていること、いつも感謝致しております。
私に託された御意見、御要望を途切れることなく
直ぐに行政へと伝えて参りました。
積み重ねて出来た人生経験、市政経験を生かし、
明日を切り開く大きな力になります。
戦争の為、父の顔も分からず、母の苦勞を見て育っ
て来た一人子、小島 正 を命をかけて働かせてく
ださい。

- ・困りごと相談 悩みを抱えている人達の為
に力を入れます。
- ・医療・福祉・介護 そして安全・安心・健
全なまちづくりを目指します。
- ・再生エネルギーにより発電 雇用の増加
道路河川の整備



つかのめ 孝治

防災対策・人口減少対策は
喫緊の課題

【防災・減災対策】
最近各地で火山噴火や地震の多発に加え
風水害の発生が頻発しています。当地域で
も大地震多発地域ほか昔から水害に対する
不安は大きなものがあり、今日までの諸々
の対策に加え市民協働の中で身近なきめ細
かい更なる対策とスピードが求められてい
ます。ハード面のみならずソフト面の充実
強化も忘れてはならないと思います。

「人口減少対策」

今一つは中長期の市の将来像を明確に定
め、自然減対策及び社会減から増に転ずる
対策を強く推し進めます。
情熱・誠実・実行力を堅持し皆様の代表
として持続可能で健全な社会の構築目指し
全力で取り組みます。



ほった
堀田 こういち

市民が主役のまちづくり

共に汗をかき、小さな事から
一歩ずつ実現してまいります。

みなさんの声が私の仕事

常に明るく
誠実に！！

初心忘れることなく
地域活動展開！！

*あなたが、歩くのに邪魔になる
小石を拾わせて下さい。



星 守夫

立候補のごあいさつ
任期満了に伴う角田市議会議員の
選挙に二期八年の活動を更に押し進
め「あなたとたくたを守りたい」
一心で立候補致しました。
ぜひ、皆様の厚いご支援を賜わり
ますようお願い申し上げます。

財政・教育・福祉の改革を行い あなたとたくたをまもりまします。

- 昭和二十八年四月十一日生まれ
- 日本大学文理学部卒業
- 桜小学校PTA会長(五年間)
- 角田幼稚園PTA会長(二年間)
- 角田支援学校PTA会長(二年間)
- 角田市PTA連合会会長
- 宮城県PTA連合会副会長
- 仙台育英学園陸上部親の会会長
- 東北福祉大学陸上部親の会会長
- 桜地区安全・安心ネットワーク代表
- 仙台育英高等学校教諭(七年)
- 伊賀・柴田・角田高等学校教諭(三年)
- （株）キョウダイ常務取締役(十年)
- 角田市教育厚生常任委員長(四年)
- 角田市教育厚生常任委員長(四年)
- 大東建設株式会社顧問
- 特技：剣道(五段) 全国大会三回出場



くろす
黒須とある

誰もが暮らしたい、 生活しやすい角田市を目指して

- 縁結び 婚活支援やいらっしやいプランの条件緩和で人口減少に歯止めを！
 - 子宝 2人目からは保育料無料！
家庭・学校・地域一体の教育環境づくり！
 - 就労 若者就労の場を角田市に！ 担い手後継者の育成！
 - 産業・文化交流 産業・歴史・伝統・文化を生かし、交流とにぎわいの里づくり！
 - 福祉 高齢者世帯支援！介護・障がい者福祉の更なる充実！
 - 安全 放射線問題・水害など防災対策にしっかりと取り組みます！
- 昭和39年生まれ 51才 國學院大學 法学部卒業
鎌倉は鶴岡八幡宮で神主修行 帰郷して熱田高彦神社に奉職 はぐくみ学園職員を兼ねるも
一念発起して専業神主に 現在三嶋神社、香取神社、高魂神社など6社の宮司
かたわら消防団員、統計調査員、文化財保護委員、市PTA連合会長などをつとめる
- ふる里を元気に！そして未来へ！



たかはし
高橋 力雄

- 高橋力雄プロフィール
- 昭和27年10月6日、天神町高安商店の
次男として生まれる
 - 血液型：A型
 - 趣味：ソフトテニス等スポーツ
 - 家族：妻との二人暮らし
 - 角田高等学校卒業
 - 東北学院大学経済学部卒業
 - 【元】角田市立角田小学校PTA会長
 - 【元】角田市立角田中学校PTA会長
 - 【元】宮城県角田女子高等学校PTA会長
 - 【現】角田市消防団部長
 - 【現】NPO法人スボコムかくた理事長
 - 【現】角田市体育協会副会長
 - 【現】角田ソフトテニス協会副会長
 - 【現】角田防犯協会会長
 - 【現】角田市議会副議長

『当たり前』の事が出来る市政の実現を目指して！ やっぱり「イイものはイイ」「ダメなものはダメ」の 基本姿勢で、市民の皆様の立場で活動します。

- 消滅都市にならない為に
定住人口確保に努めます。
- 地方創生を活用した故郷
活性化を提案します。
- 救急医療体制のさらなる
充実を求めます。
- まちづくりは人づくり、
地域教育に取組みます。
- 助け合いの心・絆が福
祉を充実させます。



やつ
睦夫

熱血・改革派宣言

「最大のピンチを最大のチャンスへ。」
元気なまち角田にします!!
皆々様のご理解と力強い
ご支援を心よりお願い申し上げます。

あなたの歩む
夢がある!!

私の政治信条
●財政・産業基盤の確立を目指す
魅力ある「まち」を取り組む
●人に優しく、生活環境を守ると
言いつつ、経済を活性化して
「ふるさと」を構築します。
●保育・学校環境の整備と地域の
教育力の向上に努め、夢をもって
未来を託せる「まち」を目指
します。

主な役職歴
●産業建設常任委員会委員長
(6期12年)
●角田まちづくり推進委員会
創生
●仙南広域行政事務組合議員
●角田まちづくり推進委員会
副委員長

プロフィール
昭和三十年四月一日角田市横田町
谷津三郎の三男として生まれま
した。角田高等学校卒業、東京観光専
門学校を経て、株式会社日本旅行に
入社し、十三年間に旅行業の添乗員
として勤めてまいりました。角田に
帰郷後、セブインレブ(角田)に
から中島下店を開店、経営させて置
き、現在も皆様方にお世話になって
いるところでございます。
平成二十一年施行の市議会議員選挙に
おいて、皆様方のお力添えにより
初当選。現在精力的に活動を行って
おります。趣味として、バスケットボール、
釣り、読書、散歩、歩行機、海産物等。



あいざわ
相沢 くにこ

活力とうるおいのある
ふるさとの実現！
四期十六年の活動実績を基盤とし、
全力で取り組みます。

- ### 熱い思いと行動力！
- 地域社会活動
- 角田幼稚園文母教師の会会長
 - 角田小学校PTA副会長
 - 角田市消費生活相談員
 - 宮城県環境保全活動アドバイザー
 - 角田市商工会理事(現)
 - 角田市物産協会理事(現)
 - 角田市商工会女性部部長(現)
 - NPO法人角田保育ママの会顧問(現)
 - 法人形骸なかよしプッパ代表(現)
 - 野いちごコーラス指導・指揮(現)
 - さくらんぼ子ども合唱団指導・指揮(現)
 - ウエルパークコンサート実行委員会世話人
 - 高齢者サロン「たんぽぽ」顧問(現)
- 経歴
- 群馬大学教育学部卒業
 - 横浜市立戸塚小学校教諭
 - 川崎市立登戸小学校教諭
 - 仙南病院附属
准看護高等専修学校講師
角田市立北角田中学校講師
角田市議会議員
 - 総務財政常任委員会委員
 - 議政改革検討会副委員長
 - 宮城県後期高齢者医療広域連合副会長
- くにこ はやります
- ◎ 男女共同参画による街づくり。
 - ◎ 地域資源活用による地域ブランド推進。
 - ◎ 子どもの夢ある未来をつくる
- 高齢者・障害者の生きがいある
真の福祉確立。

平成27年9月13日執行

角田市議会議員一般選挙候補者選挙公報

角田市選挙管理委員会

一、この選挙を国、日本であってはならない矛盾、格差問題、貧困問題に市レベルで取り組んでいきたい。

一、社会的弱者としての障害者の立場の向上を目指し、一層に共生できるまちづくりを。

一、この問題は私自身の身近な問題として考え続けてきました。

一、私にとって今回の出馬は知人友人達が心配するように、地盤看板、カバンが無いという無謀といえる戦いであります。

しかし、私の残された人生の中でどうしてか知っていただきたい事があります。この一点のために「孤立無援」の戦いを挑むことを決心いたしました。

私、黒山みきお、この角田にお世話になって約三十年になります。この間天神町で商売をさせていただいたのと、色々な経験をさせていただいた所であり、その一つが新しいまちづくり委員会であり、水辺環境では「ホテル」を通して、市民と地域の活性化に貢献している地域でもあります。

私にとって今回の出馬は知人友人達が心配するように、地盤看板、カバンが無いという無謀といえる戦いであります。



黒山みきお

響き合う市民を目指し 共に進もう！

黒山みきおの歴史



- 障害者に行政が属しているまち
- 住民の参加が出来るまち
- 文化を大切にすまち

S27.9.9 丸森町に生まれる
 S46.3 県立伊賀高等学校商業科卒業
 S46.4 NEC府中事業所入社
 S53.2 株式会社マルエー入社
 S58.1 株式会社北国商事入社
 S63.2 天神キッチン開業
 ●元新しいまちづくり委員会代表
 ●元角田市長選公開討論会代表
 ●宮城県精神障がい者家族連合会理事

明るくします。

人街

・次世代を担う宝、それは子供たち。郷土の史跡、有形無形の歴史と伝統の保全に努め、学習の場にする事で誇りある「角田人」を育成します。
 ・生涯学習の場の整備、機会を拡充し健康で生きがいあるまちづくりを目指します。

未来

・「シェア(占有)からシェア(共有)」へ。知識の共有・創造を行なう「知産知昇」を目指します。先進的なアイデア、活動を行う個人、団体をバックアップし、広く発信出来る角田発の革新を目指します。

あきら

震災時の停電や断水には自然資源の重要性が問われました。私たちが宇宙船地球号の乗組員。限られた資源を有効活用し次世代へ繋げる責任があります。地場企業や研究施設を持つ先進的資材の活用を推進し、みらいに繋げられる低炭素型社会を推進します。

昭和49年10月31日生まれ。
 角田高等学校普通科卒業・東北学院大学文学部英文学専攻卒業
 青年海外協力隊(チュニジア共和国)・国際協力事業団東北支部
 日本国際協力センター元・衆議院議員公設第一秘書



武田あきら

無所属・新人・40歳

こみなと たけしの 行動指針

- ①「皆様の声」を積極的に市政に届けます。
- ②「子育て支援」を最重要課題として取り組んでいきます。
- ③「イノシシ被害軽減」の為の方策を探求し続けます。
- ④「定住促進」の為の方策を検討し、導入を目指します。
- ⑤「健康寿命」をのばす活動に取り組んでいきます。
- ⑥「地域の力」で地域が良くなるよう行政に働きかけます。
- ⑦「放射光施設誘致」を実現する為、活動し続けます。



こみなと たけし

<< 略歴 >>
 ・宮城県角田市笠島(昭和41.7.21)生まれ
 ・角田市立西根小学校・西根中学校卒業
 ・宮城県角田高等学校卒業
 ・国立筑波大学 農林学類卒業
 ・(株)富士総合研究所入社(現(株)みずほ総合研究所)
 ・角田市笠島で「笠島焼」を開業(平成18.6)
 ・角田市議会議員(平成23年10月~)

無所属 49歳
 << 自己紹介 >>
 【血液型】B型
 【家族】妻(48歳) 子(21歳 男)
 【趣味】文楽・落語・料理など
 【座右の銘】人事を尽くして天命を待つ

市民のための活動

- 働く場の確保に努めます。
 ・農工業の活性化、企業誘致を推進します。
 ・放射光施設(巨大顕微鏡)誘致を推進します。
 ・行政で出来ない事も、民間活力を活かし推進します。
- イベント企画など地域活性化に努めます。
 ・2020年オリンピック・パラリンピックに向けた取組を推進します。
 ・阿武隈滑空場を利用した、グライダー事業を推進します。
 ・巨理山元角田市角田市を經由した東西線の整備を推進します。
- 子育て支援「高齢者福祉」の充実を努めます。
 ・育成活動を通じ、子ども達の健全育成を推進します。
 ・保育所の時間延長など、子育ての充実を推進します。
 ・高齢者の生きがいづくり、福祉の充実を推進します。
- 高齢者のために県南中核病院までの送迎を実施を推進します。

平成七年の初当選以来ぶれない政治信念で活動してまいりました。今後も市民の声を大切に、元氣なかくだ！ 明るいかくだ創りに取り組んでまいります。皆さまのご支援を宜しくお願いいたします。



本田あき

54歳

動き盛りの本田としあきプロフィール
 ●昭和36年7月25日角田市生まれ ●教育厚生常任委員会委員長 ●角田地区子ども会育成会長
 ●妻、長男の3人家族 ●県南中小企業工業会監事 ●スカイネット角田理事
 ●角田市議会議員 5期 ●角田市商工会理事 ●角田市育成会副会長

みんながワクワクする角田市へ

“誰もが元気で誇りのもてるまち”を目指します

- 情報公開と官民協働で市民が主役のまち！
- 福祉・教育・子育て支援を充実、女性視点で幸せなまち！
- 地域資源を活かし、他にはない特色のあるまち！
- 危機管理を徹底し、安全安心で快適なまち！
- (仮称)まちづくり勉強会で市民の英知を活かすまち！



八島としみ

無所属・新人

行政と地域をつなぐ即戦力！

八島としみプロフィール
 生年月日：昭和35年3月26日生(満55歳)
 最終学歴：柴田農林高等学校 農業土木科卒業
 職歴：元角田市役所職員 (37年間勤務、土木・生涯学習・商工観光・生活環境等)
 経歴：(元職)西根小・角田小・角田中PTA会長、市P連会長、県P連副会長等(現職)角田高PTA副会長、角田中評議員、交通安全協会西根支部会計等

行動、提案、実行

お約束します

- くらし応援、福祉の充実
- ◆限東地区(枝野、藤尾)の水道を広域水道に
 - ◆枝野小学校のグラウンドの排水整備の充実
 - ◆市独自の奨学金制度拡充
 - ◆介護保険の利用料・障害者の利用負担の軽減
 - ◆水道料金及び、国保税の引き下げ
- 安全、安心な地域をめざして
- ◆枝野橋の修繕計画の短縮
 - ◆グリラ豪雨対策、土砂災害対策の強化
 - ◆角田衛生センターで放射能汚染した牧草、堆肥の混焼に反対します
 - ◆角田自治センターの解体に反対し、耐震補強工事の実施を要求
 - ◆放射能汚染対策の強化
 - ◆農作物のイノシシ対策等の鳥獣被害対策の強化



日下七郎

日本共産党

元気な角田を創ります！

- ①市民と行政の協働のまちづくりの更なる推進に取り組みます。
 ○自治センターの体制整備を進め、市民活動のサポートを強化します。
- ②災害に強い、安全安心な、まちづくりに取り組みます。
 ○地域防災組織への支援を強化します。
 ○豪雨で冠水する市道の改善を進めます。
 ○排水路と排水施設の整備を進め、内水の災害対策を充実させます。
 ○基幹道路の整備促進に取り組みます。(県道丸森柴田線(坂津田・枝野)整備促進、国道349号線の歩道整備促進)
- ③子育て支援、教育の更なる充実に取り組みます。
 ○待機児童ゼロを実現します。
 ○奨学金制度の拡充をします。
 ○施設入居待ちの解消に取り組みます。
 ○独居老人が安心して暮らせる環境実現に取り組みます。
- ④再生可能な農業の振興に取り組みます。
 ○担い手農家の育成・支援を行います。
 ○水稲の生産コスト削減対策を進めます。
 ○スポーツの更なる振興に取り組みます。
 ○各種大会の誘致を推進します。
 ○交流人口の拡大を図ります。
- ⑤開かれた議会を更に推進します。



渡辺わたなべ

地方の正念場は国の正念場。デフレ脱却の手段は、公共投資を増やすこと。が、最も有効です。老朽化した公共施設などのインフラ整備や、防災対策、介護・年金など高齢化社会対応への投資が経済再生につながります。政府の借金の95%は日本人からの借り入れです。いわば身内の貸し借りです。しかも日銀の株の過半数は政府が所有しています。政府が地方創生を本気でやる気なら、むしろ特別交付税を増やすのが一番の近道です。地方が自由に使える予算が増えれば、議会も市民も何に使おうかの議論が高まり、地方自治は活性化します。東北放射能の建設や、農林業の6次産業化なども、政府はもっと地方に予算配分し、きめ細かに地方と連携しながら、腰をすそ取り組みを促すべきです。

「地方創生」の問題点 地方のアイデアを地方創生大臣が査定し、すぐれたものには予算を配分する制度ですが、経済性や効率性が成り立って来た世の中で、取り残された分野から安定した産業をおこすのは至難の業といえます。チャレンジには失敗がつきものです。失敗の経験を次に生かす時間も必要です。このような地方の努力を政府はもっと支えるのか、それが一番の問題点です。角田にある資源をどうアレンジして事業化していくか、今後は行政議会とも創意工夫が求められます。チャレンジヤーを辛抱強く支援する体制をつくるのが重要と考えます。

「政府が出したい意見書」※議会には意見書の提出権がありません。
 ○最高裁判所の国民審査は、個々の裁判官の情報をもとに提供すること
 ○日本の原発技術は世界最高であることを、国民に理解してもらうこと
 ○安易な労働移民の受け入れは、社会を混乱させるものと
 ○民主党政権が作った法律、制度は、すべて見直しをかけること
 ○景気が回復すれば、消費税増税なくとも国の税収はふえること
 ○他国からの脅威を政府と国民が共有してこそ、真に国益を守れること



細川けんや

ほそかわけんや

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版したものです。

平成27年9月13日執行 角田市議会議員一般選挙候補者選挙公報

角田市選挙管理委員会

3期12年 市民相談 1,789件 議会質問 29回!

走ります! 現場第一!! -実現した主な実績-

- ◇救急医療情報キットを65歳以上の1人暮らしの方に無償配布!
- ◇子ども医療費助成制度を中学3年生まで拡大!
- ◇高校受験を控える中学3年生を対象にインフルエンザ予防接種料金の一部を助成し、個人負担 1,000円 で接種可能に!
- ◇防災機能強化と災害弱者の支援を強化!

防災倉庫を11ヶ所設置。災害時の応援協定を遠隔地の自治体と締結、職員派遣等協力し合う体制を整備! 災害時に、支援が必要な方の名簿づくりを推進!



公明党公認
馬場みちはる
(四十九歳)

ホームページで検索
http://www.komei.or.jp/km/kakuda-baba-michiharu/

—馬場みちはるの誓い—

- ☆災害に強い安全安心のまちづくりを推進します。
- ☆教育環境の整備と通学路の安全確保を図ります。
- ☆現在よりもさらに、子育てがしやすくなるよう支援の充実を図ります。
- ☆高齢者の生きがい対策と介護予防を促進します。
- ☆地場産業振興による地域活性化の推進をします。

プロフィール

- 昭和40年 亘理町生まれ(49歳)
- 昭和59年 宮城県亘理高等学校卒業
- 昭和59年 榊北村製作所勤務
- 平成8年 アイリスオーヤマ総務
- 平成15年 角田市議会議員に初当選
- 角田市議会運営委員会 副委員長
- 角田市議会教育厚生常任委員会 副委員長
- 角田市子ども会育成会 副会長
- 党 仙南総支部副支部長
- 党 角田・丸森支部支部長
- 北郷小学校PTA会長・北角田中学校PTA副会長を歴任
- 家族:妻、長男、次男、義父母の6人家族

市民の暮らし、最優先の市政を お約束します



日本共産党
八島さだお
(やしま)

- 医療・福祉・暮らし
 - *国民健康保険税の引き下げ、介護費用の軽減
 - *水道料金のさらなる引き下げ
- 子育て・教育
 - *学童保育の充実、少人数学級等の教育条件の整備
- 安心・安全・住みよいまち
 - *住民の安全な避難など地域の防災対策の強化
 - *角田自治センター解体に反対し、リフォームして引き続きの利用を促進
- 角田の農業振興
 - *TPPをストップさせ、「食と農」を守ります
 - *農作物のイノシシ等の被害対策の強化

許せません! 戦争法案の強行採決
安倍政権への怒りの一票を
「市民一人一人が大切にされ、笑顔で安心して暮らせる角田にしたい!」この思いで働きます。「住民こそ主人公」の立場で、この八年間やってきました。平和の一票、暮らしを守る一票を八島さだおへお願いいたします。

【略歴】1951年角田市横倉生まれ。角田高校、福島大学経済学部卒業。(一般財団)宮城県成人病予防協会勤務。横倉小PTA会長、角田市PTA連合会長等を歴任。現在2期目。◇横倉新田に在住 家族:妻(やよい)

活力ある田園都市
「かくだ」を創ります

この度、西根地区各種団体の皆様の温かいご推薦を頂き、立候補を決意致しました西根の「武藤広一」と申します。これから、活力ある田園都市「かくだ」を創るために、若さと行動力を活かして誠心誠意働く所存でございますので、どうか宜しくお願い申し上げます。

重点目標

- 農業に活力を(農家の安定した生活の支援拡充)
- 多面的機能支払制度を活用した地域の共同活動実現に向け市内全域加入を推進し、土地改良区向けの補助金新設を、更に、国・県の補助事業を最大限に利用し、市負担軽減を。
- 街に活力を(明るい未来を描ける「かくだ」を)
- 角田の魅力を全国に発信するために全国規模のイベントを実施し、企業誘致・住宅建設を推進し人口増加を。更に、地元商工業・地元商店街等の活性化を進めます。
- 教育・福祉に活力を(住み続けたい「かくだ」を)

子どもからお年寄りまで、安心して暮らせる環境の整備を更に押し進め、もっと住みやすい「かくだ」の実現を、また、もっとハリアフリー化を推進し、お年寄りや障害を持つ方の生活を支援します。



むとうこういち
武藤広一

【主なプロフィール】 ○生年月日 昭和37年4月4日生れ 53歳 ○最終学歴 昭和56年3月 柴田農林高等学校農業 土木科卒業 ○職歴 昭和56年4月 角田土地改良区へ就職 平成27年3月 あぶくま川水系角田地区土地改良区退職 ○経歴 平成元年度角田市青年団体連絡協議会会長 平成18年度～平成26年度 西根小PTA・角田市PTA連合会・西根地区子ども会育成会・北角田中PTA会長などを歴任

もっと「元気な、住みよい角田」を!

頑張ります! 市勢発展のため



ユノムラ
湯村いさみ

- 医療・福祉
 - 地域の保健医療対策と福祉づくりにまい進みます。
- 安全・安心なまち
 - 安全・安心なまちづくりに努めます。
- 高齢化社会
 - お年寄りの皆さんが安心して生活できるまちづくりに励みます。
- 生活環境の整備
 - すばらしい環境づくりに奔走します。
- 産業推進
 - 商工業、農業振興推進に取り組みます。
- 教育と子育て
 - 学校教育の環境整備と子育て支援に頑張ります。

湯村いさみ選挙事務所 〒981-1512 角田市横倉字古長岡11 TEL 62-1532



棄権なくして 明るい選挙



みんなの一票大切に!

**9月13日(日)は、
角田市議会議員
一般選挙の
投票日です。**

**待っています。
あなたの大事な
その一票**